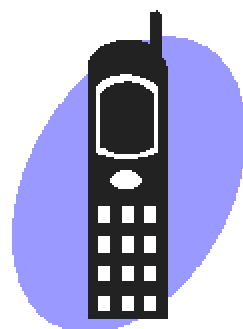
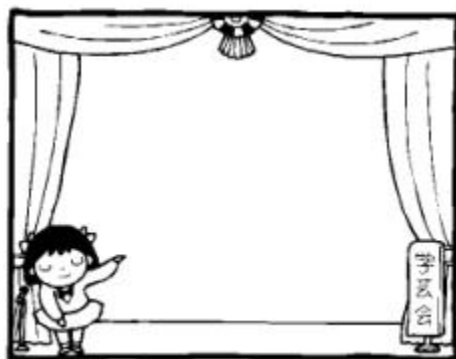
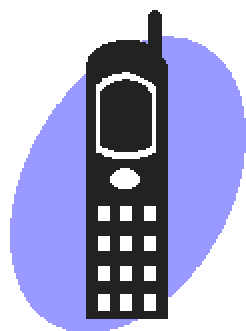


ケータイ・ラブンディ

シリーズ あんどーナッツ 2



台本・音楽 作 さすらい

台 本 2001.7.27. ~ 10.15.

作 曲 2001.10.14. ~ 10.15.

学芸会台本 5年 組〔 〕

キャスト・スタッフ

プロローグ・第一場 キャスト

ハ 安藤奈津
ニ ケータ
三 デンスケ
四 リン
五 モシモ
六 テレヨ
七 先生
八 子ども
九 子ども
十 子ども
十一 子ども
十二 子ども
十三 子ども

第二場

ハ 安藤奈津
ニ ケータ
三 デンスケ
四 リン
五 モシモ
六 テレヨ
七 先生
八 子ども
九 子ども
十 子ども
十一 子ども
十二 子ども
十三 子ども

第三場

ハ オバケ
ニ オバケ
三 オバケ
四 オバケ
五 あみりま
六 ぶんいれ
七 そーろん
八 さみつと
九 安藤奈津
十 ケータ
十一 デンスケ
十二 リン
十三 モシモ
十四 テレヨ

第四場

ハ 安藤奈津
ニ ケータ
三 デンスケ
四 リン
五 モシモ
六 テレヨ
七 あみりま
八 ぶんいれ
九 そーろん
十 さみつと

エピソード

ハ 安藤奈津
ニ ケータ
三 デンスケ
四 リン
五 モシモ
六 テレヨ
七 あみりま
八 ぶんいれ
九 そーろん
十 さみつと
十一 警官
十二 警官
十三 警官
十四 警官
十五 警官
十六 警官

考えられるスタッフ

1. 照明係 2 ～ 4 人
2. BGM係 1 ～ 2 人
3. 大道具の移動

各場面のキャストが自分
たちで出し入れ

劇のテーマ

豊かで便利になった時代なのに、人との関わり方はかえって貧しくなつてはいないだろうか。身近なところで、人間として大切なことを忘れていないだろうか。

「山の上村であつたとき」に続く安藤奈津（あんどーナッツ）シリーズの第二弾です。

あらすじ

町の学校に転校してきた安藤奈津（あんどーナッツ）は、だれもがけいたい電話を使っているのを見て驚く。学校でもけいたい電話をつかわないとみんな静かにならない。奈津は、五人と仲間と友だちになる。この五人は、けいたい電話をつかうと穏やかに話すのに、直接話すとすぐけんかになる。奈津と五人は探偵に出かける。近くにはオバケの住む家がある。オバケは、実はその家を隠れ家にしていて、強盗団の変装だ。隠れ家に人を近寄らせないようにオバケに化けて脅かしていたのだ。探偵に來た奈津と五人はつかまつてしまふ。

閉じこめられた部屋から、けいたい電話で、メール友だちに SOS のメールを送つた。ところがそのメール友だちが実は……強盗たちになつて、けいたい電話をとりあげられてしまふ。けいたい電話の無くなつた五人は、ここでけんかをはじめ、奈津をあきれさせる。幸い強盗が力ギをかけ忘れたために六人は無事に脱出する。子どもらの連絡で、強盗たちは警官につかまつて連れて行かれる。ホツとした子どもたちが、またけんかをほめてたので、とうとう奈津は堪忍袋の緒がきれる。どうして遠くの人とけいたい電話で仲良く話せて、目の前の友だちの気持ち分らないかと……。

どたばたに近い劇ですが、さいごにちよつぱりしめになります。

使用大道具

第一場 児童机といす十二組または象徴的に表すもの。

第二場 屋外を示す物であれば何でも良い。
木・草・石・その他

第三場 室内を示す物であれば何でも良い。
テーブル・花びんその他

第四場 室内を示す物なら何でも良い。ただし、第三場とは別の部屋。
第五場 第二場と同じ

使用小道具

けいたい電話 全員分（工作用紙など）
オバケの扮装 五人分

使用音楽（予定）

歌 1 「仲良し五人組」
歌 2 「けいたい電話ばんざい」
歌 3 「本当の友だち」

BGM 1 けんか
BGM 2 オバケ
BGM 3 奈津の想い（エンディング）
効果音 1 オバケのイメージ
効果音 2 けいたい電話の音

これらの音楽は省略しても構わないものです。

歌 3 「本当の友だち」は「山の上村であつたとき」と共通の奈津のテーマがもとになつています。

著作権者 さすらい（さすらい人）
著作日時 2001. 7.27. ~ 10.15.
掲載ホームページ さすらい人の小径
<http://www5b.biglobe.ne.jp/~sasuraib/>
メール sasuraibito@mub.biglobe.ne.jp
著作権を保持しています。使用ご希望があればメール等でご相談下さい。

プロローグ

奈津

こんにちは。私は、安藤 奈津。でも、みんなあんドーナツとお父さんの仕事の都合で、久しぶりに町の学校に転校してきたの。そしたら、町のようすがおかしいの。みんなとってもへんなのよ。ほらね。

第一場

子どもたち

奈津

（何かを持ってしゃべっている。）
もしもし、もしもし……
はいはい、はいはい……
こんにちは。（子どもたちに話しかける。）
（おしゃべりに夢中でだれも返事をしない。）
こんにちは！

奈津

みか？おまえだれた。

ケータ
デンスケ

私は安藤奈津。今度転校してきたの。よろしくね。

リン

あーら、転校生。あんドーナツつておもしろいなまえね。

モシモ

おれたちも自己紹介しようぜ。おれはモシモっていうんだ。

ケータ
デンスケ

おれ様はケータ。

リン

ぼくはデンスケ。

テレヨ

わたしはリン。

わたし……テレヨ。よろしくね。

【仲良し五人組】

♪歌♪

ぼくの名前はケータ 私の名前はテレヨ

私はリン 僕はモシモ おいらの名前はデンスケ

ぼくらは五人組 仲良し五人組

いつでも どこでも 五人は一しよさ

ぼくらのことを みんながよんでいる

学校一かつこいい けいたい五人組

奈津

ケータくん、デンスケ君に、モシモ君、リンちゃんにテレヨさん。なんだ、みんな電話に関係がある名前ね。

デンスケ

「もしも宿題がなかったら、もしも空が落ちたきたら」（気取って）

モシモ

「もしも何とか」っていうのがこいつの口ぐせなのでモシモなんだ。

《メモ欄》

「スポット」

奈津、幕の前中央に登場。

奈津、幕の中にそっと入る。

【照明全開】

教室の中。机やいすがいくつか見える。

休み時間

第二場

リン
テレ
奈津
ケータ
奈津
リン

先生

子ども
子ども
子ども
子ども
奈津
先生
奈津

奈津
ケータ
奈津
リン
モシモ

わたしいつもうるさいからベルみたいだって、それでリン。照れ屋だからテレヨなの。．．．。ねえねえ、みんな何かもっているんだけど、あれって何なの？きまってるじゃないか。けいたい電話だよ。ええ、学校でそんなもの使っていないの？だつて。なかったらこまるでしょう？

（先生登場）
みんなチャイムが鳴ったぞ。早く席に着きなさい。

（みんななかなかすわらないでしゃべっている。）

しかたがないなあ。（いいながらけいたい電話を取り出す）

（しゃべっていた子たちがけいたい電話を取り出し耳に当てる。）

（全員あつという間に席に着く）

（奈津を見ながら）君はそこにすわりなさい。（ケータの横）

（奈津を見ながら）最近のけいたいは、いつべんに大勢にかかる。べんりなもので、それでは、問題。日本で一番高い山は何という山ですか。

（だれも手をあげない。）

しかたがないなあ。（けいたい電話で）日本で一番高い山は？

はい、武双山です。

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

（武双山です。）

チャイムの音

けいたい電話の呼び出し音

子どもたちは奈津以外けいたい電話を耳に当てている。

けいたい電話の呼び出し音

【暗転】

【照明全開】

道ばた
奈津を中心に、ケータ、デンスケ、リン、モシモ、テレヨ立っている。

【電話の歌】

♪歌2

こんなべんりなものは どこをさがしてもないよ
 どんなに遠くにいても ほら ほらほら 通じちゃう
 もしもし こんなにちは お元氣ですか
 お願い 宿題 おしえてよ (ヘイッ！)
 電話の会話のせりふ もしもし はいはい など)
 こんなべんりなものは どこをさがしてもないよ
 はじめてあった人も ほら ほらほら 友だちさ
 もしもし 初めまして 仲良しになろう
 だからさ 宿題 いっしょにやろうよ

あんたたち、こんなところで遊んでいないで家にもどった方がいい。
 どうして？ まだ明るいよ。もしも、もどらなかつたら？

何にも知らないんだね、あんたたちは。のんきだねえ。

のんきでけっこう。子どもは遊ぶのが仕事です。

いいから話を聞きなさい。このそばの古い家知ってるでしょう。あ

そこにかわいいものが出るっていうわさよ。このへんは人通りがな

いでしょう。みんな近づかないのよ。

こわいものつてなあれ。うちの母ちゃんみたいにおっかないのかな。

(小さい声で) そ・れ・は・ねー・ねー・ (急に声を大きくして)

おばけよ！

ぎやあつ、オバサンの方がこわいよあ。

ねえねえ、ちよつと、おそろしいものもつひとつあるわよ。

(ほかの人、子どもたち全員振り返る)

なあれ、まだあるの？ おばさん。

さつきニュースでやっていたのよ。このあたりに強盗の一味がかく

れているらしいって。

強盗？！

ああそれで、あちらこちらでパトカーが走りまわっていたのね。

くわばらくわばら。おばけよりそつちの方がこわいわ。はやく戻り

ましよう。あんたたちもすぐ帰るんだよ、いいね。

(子どもたち顔を見合わせる。)

(けいたい電話を出して) もしもし、お母さんよ。今すぐ帰るわよ。

一分もかからないからね。

面白い話を聞いたな。強盗は大人に任せておいて、俺たちはその

お化けやしきをたんけんしてみようぜ。
 おつ、いいですね！。おもしろそうですね！。

買い物のかつこうの人たち下手から出てくる。

近所の人たち上手に去る。

けいたい電話の呼び出し音

奈津以外全員

ケータ

近所の人

近所の人

全員

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

近所の人

第三場

奈津
モシモ
ケータ

オバケ
オバケ
オバケ
オバケ
五人

ふあ
さん
ぶん
さん
ふあ
さん
ぶん
さん
さみ
と

ケー
奈津
リン
デンス
モシ
オバケ
オバケ
オバケ

あなたたち、家の人だまっていいていいの？得意のけいたい電話を使つて連絡したらどうなの。
もしも言つたら、ためつて言われるにきまつてるよ。
おまえ、こわいならいいんだぜ。俺たちだけで行くから。

だあれも、この家には近づかなくなつた。
よつぽどわしたちがこわいらしい。
それはそうだよ。この顔をみたら・・・。
（お互いに顔を向け合つて）ぎゃあー、こわいよー。
ばか、仲間をおどかさなよ。こわいじゃないか。
うまいもんだらう。このおぼけの顔。
（五人のオバケは、部屋のすみにかくれる。代わつて五人の人間が出てくる。）
俺様はふあみりま。オバケというのは真つ赤なうそさ。
俺様はさんく。実はニユースに出ていた強盗の一味なのさ。
俺様はいぶんせれぶん。略してぶんいれ。オバケに化けているのさ。
俺様はさんく。オバケがこわくてだれもここに近づかない。
俺様はさみと。だから、このかくれがは安全なのさ。ふふふ。
（耳に手を当てる）おい、何か音がするぞ。
（耳に手を当てる）本当だ。足音がする。
（耳に手を当てる）おおぜいだ。ここに近づくなんてけしからん。
（耳に手を当てる）まさかお・ば・け・じゃないよな。
（耳に手を当てる）ばか言つてないで、早くかくれるオバケに化けて追い払うんだ！
（少し間）
（歩きながら）こわくないぞ、こわくないぞ。
（歩きながら）こわいぞ、こわいぞつて聞こえるわ。
（歩きながら）真つ暗で何にもみえない。ころびそう。
（歩きながら）オバケの顔だつてみえないかもしれない。
（歩きながら）オバケもこつちがみえないかも。
（歩きながら）もしもでたらどうするんだよ。帰ろうぜ。
もつでちやつたよ。
ばあつ！
うらめしやあ。

【暗転】

【照明青】 家の中

五人のオバケが立っている
「BGMオバケ」

【照明全開】

【照明消す】

子どもたち、舞台下から登場。
【スポット】
歩きながら舞台に上がっていく。

こわい演出例
懐中電灯を自分の顔に向けている。

第四場

オバケ
オバケ
子どもたち
オバケたち
ケータ

奈津

ふぁみりま
さんく
ダンスケ
リン
ぶんいれ
モシモ
テレヨ
そーろん
さみつと

奈津
モシモ

リン

ケータ

ダンスケ

ダンスケ

奈津

ダンスケ

さみつと
ふぁみりま

ここはおばけのすみかだ。人の来るところではない。
さつさと立ち去れ。
きゃあ。本当にでたあ。こわいよ。
イーヒッヒッヒッヒッヒッ。
にげるあ！

（子どもたち足がすくんでしまふ。はいながら逃げようとする。オバケがせまってくる。）
ちよつとみんなまってるよ。おかしいよ。足音がする。このオバケ足があるわ。（かがんでみて）くつもはいてる。
ちよつと、あんたたちだれ？
（声だけ聞こえる）ばれちゃったぞ。つかまえる！

なんだ、子どもか。
なんだ、人間か。
私たちをどうするつもり。

俺たちの正体を知られたんだ。このまま帰すわけにはいかな。もしも帰さなかつたら、親がさがしに来てくれるよ。

ここに來ているってこと話してなかつたじゃない。
なんだ、自分の行き先を言てなかつたのか。悪い子だな。
俺たちには都合がいい。しばらく、向こうの部屋に閉じこめておこ
うぜ。

ドアにカギがかかっていてあかないわ。閉じこめられちゃった。
もしもこのままでられなかつたらどうしよう。晩ご飯に間に合わな
いよ。

ご飯よりも、きょうやるアニメがみられないのいやよ。録画のセッ
トしてないんだもの。
おまえたちのんきだよな。俺たちは悪者につかまっただぞ。二度
と出られないかもしれないんだぞ。

えへへへへ。これこれ。（と言いつつ）電話を出す。（
その手があったわ。ダンスケ君代表でかけて。
まかせておけつて。（しばらくボタンを押し続ける。）

時間がかるのね。
へへ。今メール友達に SOS のメールを出すところさ。たよりにな
るのは友達だもの。えーと、さみつとさん、元気？実は……

（少し間）

お、メールが来た。何だろう。楽しみ。
なんだ、メール友達なんていたのか。

【スポット消す】オバケかくれて強盗達
と入れ替わる。

【照明全開】
子どもたちを強盗達が囲むように立って
いる。

【暗転】

【照明全開】
部屋の中。舞台下手に強盗たち
に子どもたち
上手

【照明消す】
【スポットダンスケ中心に】

けいたい電話の呼び出し音
【スポット さみつと中心に】

デンスケ

どきな連中だな。

「BGMけんか」
もみ合いはスローモーションで。

モシモ
奈津

エピソード

警官
警官
警官

ふぁみりま

さんく

さんく

さんく

さみつと

警官

警官

強盗たち

強盗たち

奈津

ケータ

デンスケ

リン

テレヨ

デンスケ

モシモ

デンスケ

奈津

もしも、ここから逃げ出したら・・・
もしもなんて言っていないで逃げるのよ。早く。
(子どもたち、忍び足で下手に退場)

【暗転】

【照明全開】

やあ、君たちご苦労様。お手がらだったねえ。
君たち仲良し六人組の連絡のおかげで悪人たちがたいほされたよ。
もう、町のみんなを困らせるオバケも出なくなつたしね。
(強盗たちぞろぞろと出てくる。)
せつかくうまくかくれていたのになあ。
オバケにはけるなんていい考えだったのに。
悪いことは、いつかは見つかるものですねえ。
(ふりかえって)おまえが、子どもたちに「逃げるなよ。」と電話
をしておけば良かった。
そういうなよ。もうバッテリーが無くなつていたんだよ。
おまえたち、悪いことはもうするんじゃないぞ。
こわい思いをさせたこの子たちにも、ちゃんとあやまるんだ。
ごめんなさい。こんどおわびのメールを出します。
さあおまえたち、出かけるぞ。さつさと歩きなさい。
へい。(警官と強盗立ち去る。)
ご苦労様です。あなたたちもいい人になつてもどつてきてね。
やれやれよかった。これでめでたし、めでたし。
おれがけいたたい電話を使つただけでしよう。強盗にメールを出した
のだから、あなたはどじだっただけでしょ。強盗にメールを出した
けいたたい電話をとられるようなことをしたのだから、け。
言つたなあ。おれがどじをしたからあいつらが来て、カギをかけ忘
れたんじゃないか。みんなおれのおかげだ。
もしもカギがかかっていたら逃げられなかつたんだぞ。
文句あるかよ。(言いながらモシモをつきとばす。五人はまたもみ
合いになる。)
やめなさい！(五人もみ合いをやめて奈津を見る。)
たしかに、けいたたい電話はとても便利よ。遠くの人とも話ができる
し、かけている間は、相手もちゃんと聞いてくれるし、相手の話も
聞けるし・・・。
でも、どうして目の前の人とちゃんと話ができないの。どう
してそばにいるのに、直接話が聞けないの。

「BGMけんか」
もみ合いはスローモーションで。

【歌本当の友達】

♪歌4♪

ほんとの友だちに 私はなりたい
だまっけても 気持ちは通う
だれの心も ほんとはやさしい
だけど自分のことだけ考えてしまう
相手の心を忘れている だから 傷つくの
ほんとの友だちに 私になりたい
心と心で 話したい 話したい

ケータ
奈津

デンスケ

そんなことないよ俺たちちゃんと話しているよ・・・
うそ、うそ。それだったら、いきなりけんかになったりするはずな
いわ。みんなは、自分の言いたいことを言っているだけ。頭の中で
一人でしゃべっているのと同じ。友だちがうれしそうにしているのも、
悲しそうな顔をしているのも気づかない。困っているのも悩んでいるのも、
わからない。だって本当に相手のことを見ていないんだもの・・・。
うしたの？「大丈夫？」って心がうごかないんだもの・・・。
（少し間。しんとした声がない。）
でももし母ちゃん、うん、無事だよ、とってもこわかったよ。電話
ですませないで、ちゃんと迎えにきてよお・・・。

幕

「BGM奈津の思い」
エンディングの音楽

【けいたい電話の呼び出し音
【デンスケだけにスポット
【照明消す】